

パラミタコンサート

からくり人形が「能」を舞う vol.7

2025.5.11 日 午後2時開演 / 午後3時終演

(入館料のみでお楽しみ頂けます)



能管 玉野 宮夫 (たまの みやお)

能楽藤田流笛筧三男に師事。観世流名誉師範。
「能楽・拍楽座」、「座・からくり」代表。平成15年中国杭州大家芸術大学にて能のワークショップ、平成16年ネパール国立美術館にて能を上演。平成18年パリ第2区市役所では、からくり「三番叟」を上演して脚光を浴びる。
地元犬山では毎年3月に大縣神社梅華能開催。
近年、平家物語を題材とした薩摩琵琶とのコラボレーションに取り組み、「壇ノ浦・耳なし芳一」などの古典物に能管を取り入れ、新たな芸風を確立した。

薩摩琵琶 細川 華鶴子 (ほそかわ かづこ)

平成4年より薩摩琵琶錦心流を学んだ後、平成6年より薩摩五弦琵琶の坂田美子に師事。
平成17年日本音楽集団に入団。平成24年退団。
平成27年ANTE(愛知芸術文化協会)入会。
ヨーロッパ、アジア公演のほか、国内各地で劇中演奏、朗読とのコラボ等、「グループ☆ななほ」を結成し、古典を中心に現代曲を問わず幅広く活動中。

「能楽・拍楽座」

パリ公演の為に二代目萬屋仁兵衛が作った三番叟のからくり人形は、五穀豊穡を祈り、種まきや刈り取りの動作を、鈴を鳴らしながら演技します。黒い翁の能面を付けて早変わりするところが必見です。



【演目】

◆からくり三番叟

◆能管と薩摩琵琶による

「八岐大蛇(やまたのおろち)」

「六条御息所(ろくじょうみやすどころ)」



当館所蔵

からくり人形「納曾利」

「女石橋」

制作:二代目萬屋仁兵衛

*毎日、午前午後の2回舞を披露します。

パラミタミュージアム企画展「浦上コレクション 北斎漫画 驚異の眼・驚異の筆」開催中

公益財団法人岡田文化財団

パラミタミュージアム

三重県三重郡菟野町大羽根園松ケ枝町21-6

TEL:059-391-1088 FAX:059-391-1077

会場:1F第3室(池田満寿夫「般若心経シリーズ」)

♪全自由席。ご鑑賞用の席には限りがございます。

♪会場は展示室内です。作品を囲むように客席を設置いたしますので、

お席によっては舞台が見えにくい場合がございます。予めご了承ください。

♪曲目等は都合により、予告なく変更する場合がございます。

♪館内環境保護のため、生花等の植物の持ち込みはできません。



paramitamuseum